

主題「明日につなごう、未来につなごう ワイズの灯」

副題「今、私たちにできること」

東日本区理事 原 俊彦

今年の冬は例年になく各地で大雪が降り、東京でも日中の気温が10度を超えない寒い日が続きましたが、さすが2月末ともなると日本列島各地から梅だよりも聞こえて参りました。しかしこうした厳しい寒さの中でも、各クラブの活動は休むことなく続いており、特に仙台青葉城クラブ30周年記念事業の一つ「エイズフォーラム in 仙台」は、第一回目にも拘らず多くの方々の関心を集め、高校生など若者を中心に160名もの参加者を得て成功裡に終わりました。今期も既に3分の2を過ぎ、残すところあと4カ月となりましたが、これから次期に向けての研修会、合同役員会、東西理事懇談会、区大会などビッグな会合が目白押しです。国際大会への準備も最終段階に入りました。大会成功に向け、心を一つに最善を尽くしましょう。

9-1 強調月間：BF・メネット BF (Brotherhood Fund)

BF代表や国際役員が公式の旅行をするための資金源で、全ワイズメンが献金に参加します。本来、使用済み郵便切手を集め切手市場での換金でしたが、現在は、この使用済み切手に加えて、現金(一人当たり2千円以上)での献金をお願いしています。昨年度の国際でのBF献金総額は176千スイスフラン(14、960千円)で、支払いが160千フランです。このうち、60%近い104千フラン(8.7百万円)がBF代表の旅費・経費に、その他はコースコンボケーション、国際議員の旅費・経費、地域(エリア)への分担金に当てられます。フルグラントのBF代表者は毎年21~22名で3~7週間、TCの計画により他地域・他区のクラブを公式訪問し、各地のワイズメンと交流を図り、ワイズ活動を把握し、所属する区・クラブで紹介するとともに、積極的に活用することが要請されます。また、パーシャルグラント代表者には国際大会・地域大会への参加費用の一部が支給されます。

(区国際・交流事業主任久保田貞視)

メネット

既にメネットナイト・メネットアワーを予定されているクラブ、部も有りますが是非この機会にクラブ間・近在のメネット同士等でメネットの交流の場を持ち、楽しみながら輪を広げて行きましょう。特に今年は、メネットの皆様のお支えが必要となります。国内プロジェクトの「絵本を贈る運動」もお陰

様で50万円の予算で贈呈の準備中です。未献金でご検討中のクラブが有りましたら宜しくお願いいたします。1冊でも多くの絵本が子ども達に届く事を願っています。(メネット委員長 原淑子)

9-3 次期クラブ会長・次期部役員研修会

3月13日(土)、14日(日)東山荘に於きまして次期会長・次期部役員研修会が開催されます。次期部役員(部長、書記、会計、事業主査)の方々は必ずご出席ください。また、次期会長以外の役員(副会長、書記、会計等)および会員のご参加も歓迎致します。今回もキャンプファイアーなど東山荘ならではの楽しい企画も用意していますのでご期待下さい。なお、この研修会は次期部長を囲んでの懇親会も大切なプログラムの一つとして考えていますので宿泊を含む全期間参加を原則とします。

9-4 2010年横浜国際大会情報

4月末の早期登録制度による特典期限もあと2カ月と迫って参りました。ワイズ最大のイベントである国際大会。日本では22年ぶりの開催で、日本に居ながらにして国際大会に参加できるめったにない素晴らしいチャンスです。次はさらに20年後かもしれないかもしれません。是非多くの方の参加、そして大会運営へのご協力をお願いいたします。マーシャル、受付、通訳、観光バス添乗等の役割を、また、クラブ単位で夜店の出店、盆踊りのリード、物産販売等を担っていただくことで、より思い出深い大会になること

でしょう。IBC、DBC への呼び掛けもどうぞよろしくお願いたします。

2月23日現在の登録状況は以下のとおりです。参加者数の目標は1,500名(東日本区は700名)です。

東日本区合計：297名

北海道部：なし。北東部：4クラブ・13名

関東東部：5クラブ・81名

東新部：8クラブ・83名

あずさ部：8クラブ・49名

湘南・沖縄部：4クラブ・44名

富士山部：6クラブ・27名

西日本区合計：140名。海外合計：57名

総合計：494名

大会の宿泊に関しては、バラエティーに富むホテルを多数用意していますが、人気のホテルは満室になってきました。早めの登録、宿泊予約をお奨めいたします。大会に関するお問い合わせはお気軽に田中大会事務局まで。

<大会ウェブサイト>

<http://ic2010yokohama.web.fc2.com/>

(ここから登録、宿泊予約ができます)

9-5 国際大会ユースコンボケーション参加者募集

今年度のユースコンボケーションは、横浜国際大会の日程に合わせた形で8月2日(月)~8月8日(日)までの7日間に亘って御殿場東山荘および富士山YMCAで開催されます。若い皆さんに国際交流を通じて広く世界と接する機会をあたえる為にも多くの参加者推薦をお願い致します。

9-6 横浜国際大会に向け平和の使者が出発

1月30日、神戸三ノ宮駅から、折り鶴を縫い付けたタスキを胸に一人のワイズメンが横浜に向け元気に出発しました。そのワイズメンの名は、神戸ポートクラブ所属の大野勉さん。彼は、「平和」をテーマにした西日本区大会と横浜国際大会の成功を願って、それぞれ300キロ、500キロの道のりを走りつなぎ完走する予定。広島には、5月中に到着。横浜には8月到着を目指しています。名古屋以東の日程については、まだ定かではありませんが、沿線に当たるクラブのみならず、東日本区全員で歓迎、並走も含め温かな声援を送りましょう。

9-7 東日本区大会登録開始

6月5日(土)、6日(金)の2日間にわたって開催される富士五湖クラブホストによる「第13回東日本区大会」の最終案内と登録申込書が、東日本区メンバー、メネット全員に発送されました。今回の大会は、横浜国際大会の直前という事もあり出来るだけ費用も抑え、クラブメンバー全員による手作り作業が主となるため準備の都合上、出来るだけ早めのお申し込みをお願い致します。なお、5日(土)の11時から代議員会、メネット

会、ユースのつどい、クラブ担当主事会などが予定されています。関係者は必ずご参加ください。

9-8 横浜関内クラブ設立総会

今年度、沖縄クラブに続いて2番目の新しいクラブとなる「横浜関内クラブ(仮称)」の設立総会が、3月27日(土)神奈川県民ホールに於いて開催される事が決まりました。

金沢八景クラブは、かねてより関内地区に新クラブ設立を計画し、関内地区のメンバー獲得に努めてきました。この度設立に必要なメンバー数が揃ったことから、新クラブ設立となりました。従って新クラブは金沢八景クラブからの移籍メンバーを中心に、新メンバーを加えての発足となります。

9-9 仙台青葉城クラブ30周年記念例会

エイズフォーラムの翌日、KKKホテル仙台に於いて「仙台青葉城クラブ30周年記念例会」が開催されました。北は十勝、南は富士山部からも多くのゲストが参加、100名ほどの賑やかな記念例会となりました。当日配布された記念誌には、これまで30年間に亘って仙台YMCAと共に歩んできた様々な活動の記録が実に生き生きと綴られており、ワイズ運動を支えてきたメンバー一人の一人の思いが熱く伝わってきます。今後更に10年、20年先に至るまで地域に根ざしたクラブとして成長して行って欲しいと願っています。

9-10 若さで埋まった「エイズフォーラム in 仙台」

仙台青葉城クラブ30周年記念事業の一つ「第一回・エイズフォーラム in 仙台」が2月12日(金)仙台市市民活動サポートセンターにて開催されました。会場を埋めた参加者の7割は高校生を含む20代の若者が中心。林茂博副事務所長の司会でほぼ2時間近いプログラムでしたが、質疑応答も加えると少々短く感じられた程でした。終わって、チャリティーコンサートが開かれ第一回目としては大盛会、活気あるフォーラムとなりました。

9-11 予告・第3回エイズフォーラム in 山梨

甲府クラブは過去2回のエイズフォーラムを通じ、地元山梨の若者たちにHIV・エイズ正しい知識と感染しない為の啓蒙運動を進めてきましたが、今年も引き続き3回目のフォーラムを3月13日(土)実施する事となりました。

基調講演・パネルディスカッションを中心にヴァイオリンコンサートなどが予定されております。

9-12 2月は4名の新入会員をお迎えしました。

東京：片山 茂さん。厚木：川口知幸さん。

東京グリーン：稲垣勝啓さん。

甲府：丹後佳代さん。